

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者に対する匿名加工情報(非識別加工情報)を用いた多施設前向き観察研究
研究責任者	山下 智幸
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	院外心肺停止患者に対する関東地方の救急医療体制を把握し、その構築に寄与することを目的としています。 また、過去と同様に約10,000例を調査し、時代背景の変化に伴う転帰の変化と転帰改善に寄与する因子を検討することも目的としています。 (2002年9月1日から2003年12月31日までに58施設により9,592例を集積し検証しました。その後、救急医療体制および病院到着後の治療内容が進歩し、院外心肺停止患者の転帰が改善されつつあることが、2012年1月1日から2013年3月31日まで67施設により集積された16,452例により検証されました。)
研究方法	<p>【方法】 受診時に記録された診療録から必要項目を抽出し、個人を特定できないよう匿名化を行ったうえで、指定のWebサイトへ登録。記録されたデータは日本救急医学会総合データベースで厳重に保管します。</p> <p>【対象】 2019年4月1日～2021年3月8日の間に当センターへ心肺停止で搬送された方</p> <p>【研究機関】 君津中央病院(代表)をはじめとする関東圏46施設</p> <p>【個人情報の取り扱い】 氏名・生年月日等は匿名化します。患者さんご自身が不利益を被ることは一切ありません。希望されない方は以下の問い合わせ先にご連絡ください。</p>
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：救命救急センター／救急科 医師 山下 智幸 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604